



Love♥Tea Time
with Nagisa

CONTENTS

コンブチャはいかがですか	4
私は先生のお菓子じゃないです	26
制服をよごさないで	48
えっちな子は嫌いですか?	76
ナギサの夏の思い出①	102
ナギサの夏の思い出②	112
あとがき	135

LOVE
TEA TIME
WITH NAGISA





弱ってる時こそ
素が出るって
よく言うけど

まさか自分が
あんなことを
するなんて…

せ…先生!?

ナギサ…

正直—
まだ信じられない



好きだよ

何日も徹夜をして
疲れて死に
そうだった…

誰かに
甘えたいと…



あっ失礼…

ふふっ
変な先生っ

最近ナギサ様も
あんな
感じですわよ

いつもモヤモヤ
してますし



モヤモヤも
するよな

俺にあんな
ことを…

先生っ



ああああ…
どんな顔して

会えと
いうんだ…

つい生徒に
手を出して
しまった…

こんな時間に
ドアの前で
ふらふらして

何かご用
でしょうか？

いや……

ただ生徒会の
記録を

確認しようと
思ってた……

ナギサ……!?

それだけ
ですか？

他にご用は
ございませんか？

えっ!?

ふーん
わかりました

なんだ……
この氷が張った
ような静けさ

俺は何か
間違いを……

ごめん……

実は紅茶を
飲みたくなってさ

少々お待ち
くださいね

ナギサっ



淹れて
もらっても

いい…
ですか？

はい♪

それでは
先生の大好きな
コンブチャを

ご用意
いたしますね



セイアさんは
任務に出かけ
おりました

ミカさんは
相変わらずです

また悪戯をして
今お仕置きを
受けています

そ…
そうか

どうぞ♥

ああ…
どうも



最近先生が
いらつしや
らないので

皆さん心配して
おりますよ

…ごめん
仕事が忙しくて

忙しいのは
言い訳…

これ
おいしいな

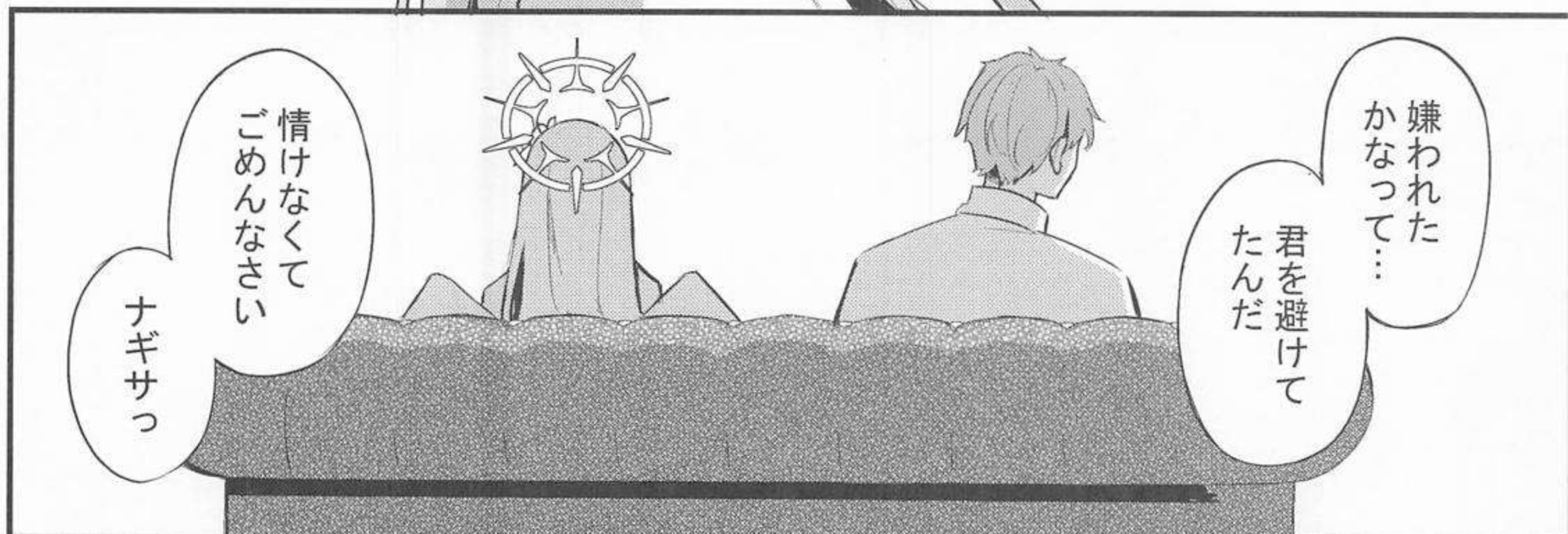
本当は避けてる
だけなんだろう…



最低だな



俺は本当…



嫌われた
かなって…

君を避けて
たんだ

情けなくて
ごめんなさい

ナギサっ



教師として…
失格だよな



疲れてた
とはいえ

自分の生徒に
手を出すなんて

なんでいきなり
謝るんですか？

別に先生の
せいでは…

何かあれば
責任を取る

ナギサの望みも
ちゃんと
フォローする

教師として
言いたいことは
以上だが

あの日…

俺は1ミリも
嘘をついてない

俺は本気だ

これが
伝えたかった

横でぶつぶつ
言っ
て
ごめんな

ははっ
うるさいよね

さわっ

ドクン

ドクン



ドクン...

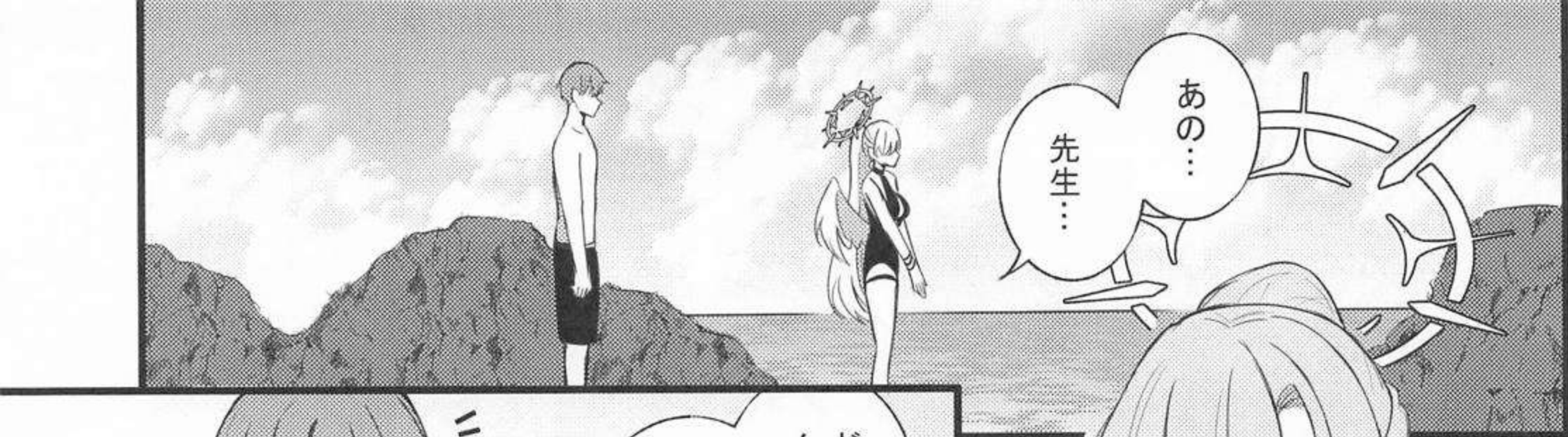
うるさく…
ありませんよ

ドクン...















かああああ

でも…
ここは誰も
来ない
はずですし

一回だけ
ですよ



ううう



ちよつ…
先生？
まさかこんな
ところで…？

ごめん…
もう我慢
できないよ



はい…

じゃあ
入れるよ

おめ



大好きだよ
ナギサ



にや♡

にや♡



大丈夫？

うん…
平気です



ズッ
ズッ









先生…

おとなしい子だと
思ってたけど

こういう時は
意外と積極的
なんだな

もおー
子供みたい

ドクン…

せっかくのムードも
台無しですよ…

ごめん…

ドクン…

別に責めてる
わけでは
ありません

ドキ…

ドキ…

ですが…





ナギサ様
ごきげんよう

ヒフミ
さん……!

ごき
げんよう……

こんな
夜遅くに

また先生の
ところに行
くんですか?

新学期が
始まったばかりで

色々と
事務作業が
ありますから

でも
ナギサ様も

楽しい夏休みを
過ごしたみたい
ですね

何だか全身から
幸せオーラが
出ています



先生の
ところに
まだたくさん
書類が残って
いますので



また今度
ゆっくりお話し
しましょう



そ そう
ですか...?

あ...
ありがとうございます



はっ

私はなんて
はしたないの...

こんな醜態を
晒してしまう
なんて...



はっ

はっ

フム

ドロキ

コプ

ドプ

ん

ドプ

ん

たった数日
先生に会え
なかつた
だけなのに

こんなに
我慢できない子に
なってしまったて...

私...
また何をして...

ドロキ





無理なお願いと
わかっていても

やっぱり先生に
会いたい

少しだけ
でも…



せ…先生!?

なんで
ここに…



はい

会いに来たよ

ナギサ



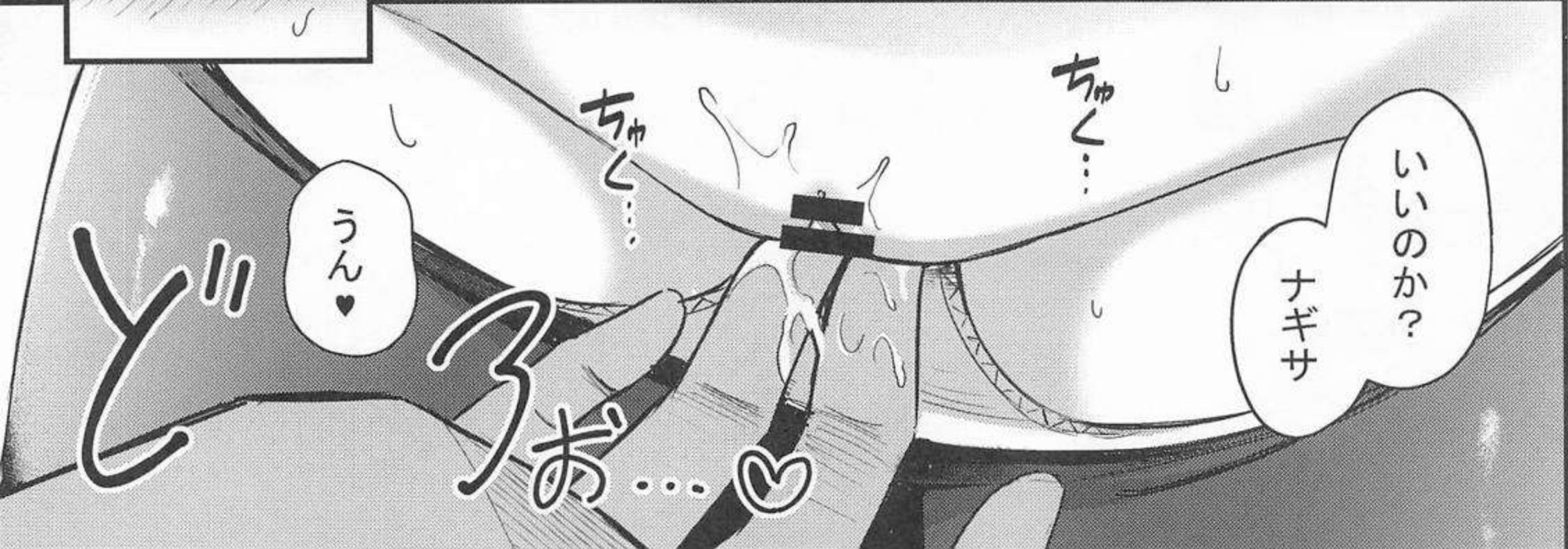


仕方がないよ
だって…

数日ぶり
に会うからね

もお また
勝手に…

ちゅっ



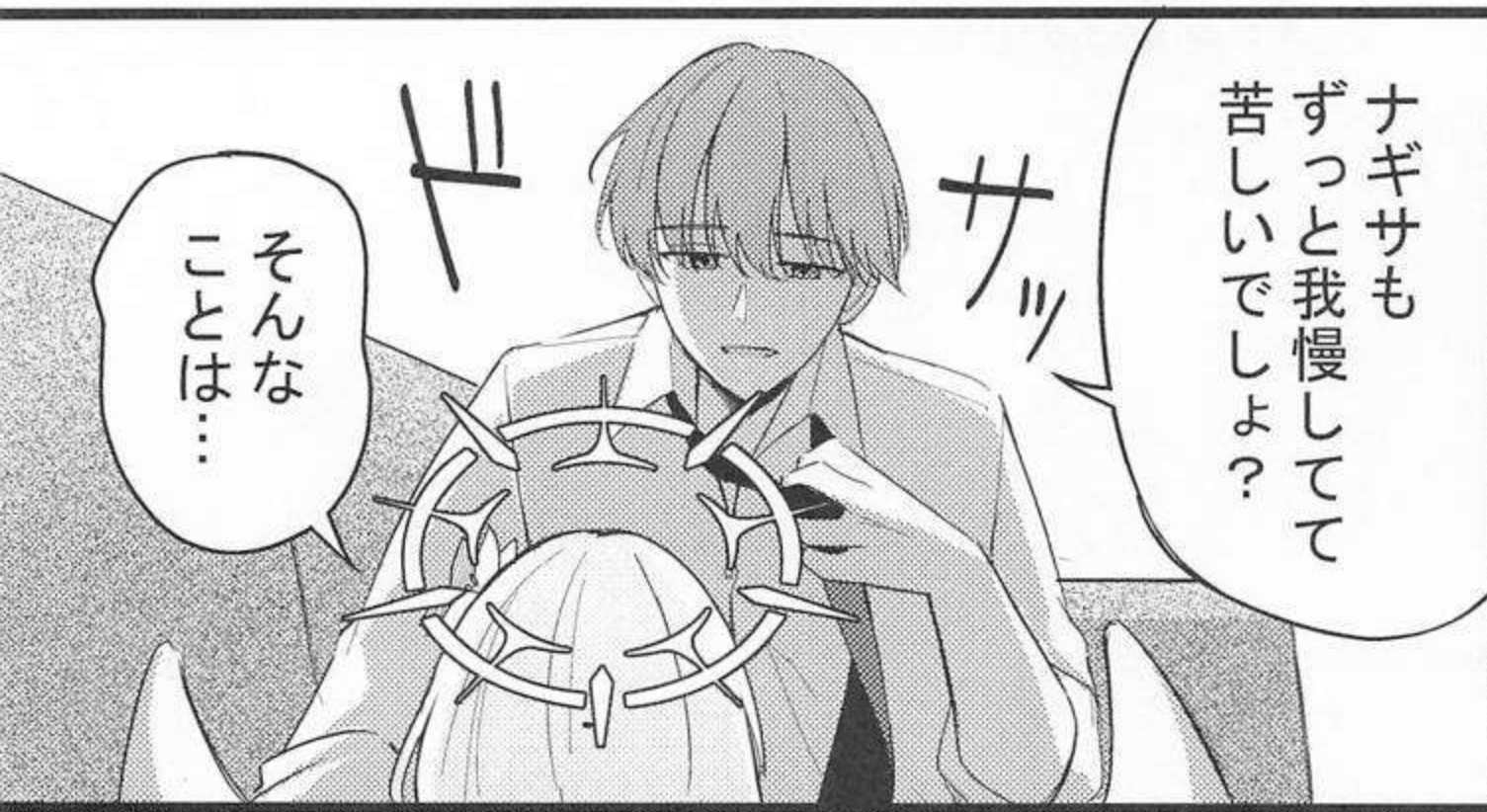


あ…
あの…

じーっど
してて
装備も
外すよ



先生!?

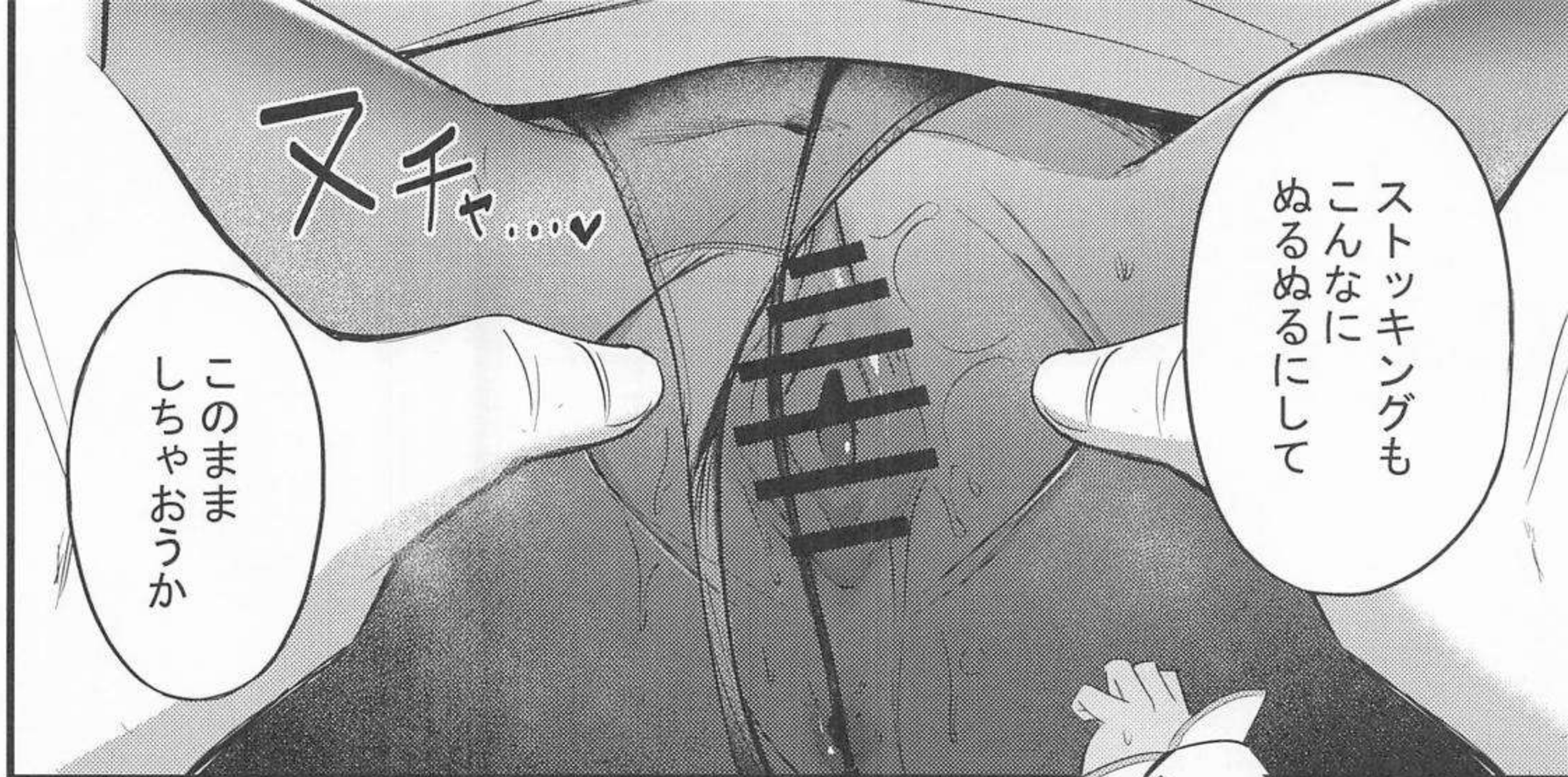


ナギサも
ずっと我慢してて
苦しいでしょ?

そんな
ことは…



ほら少し
見せてみて?



ストッキングも
こんなに
ぬるぬるにして

ヌチャ....♡

このまま
しちやおうか



生地のせいで
へんなかんじ...っ

これ...っ
やばいつ♡

先生の...
すごい

すぢゅ♡

あ♡

ぢゅ♡

ぢゅ♡

ぢゅ♡









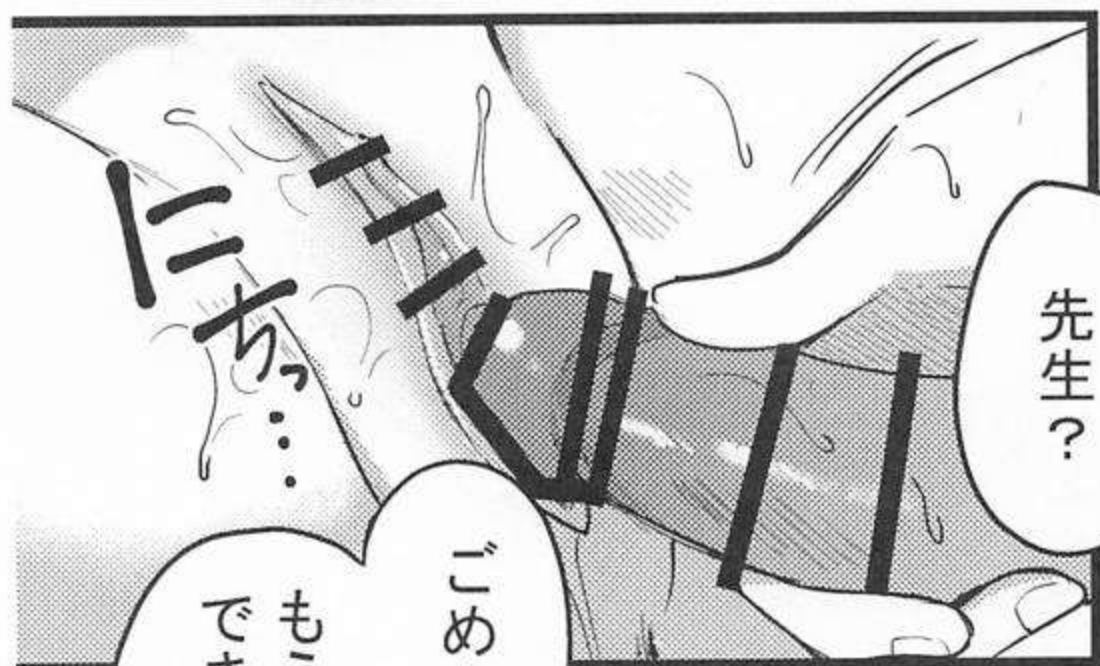
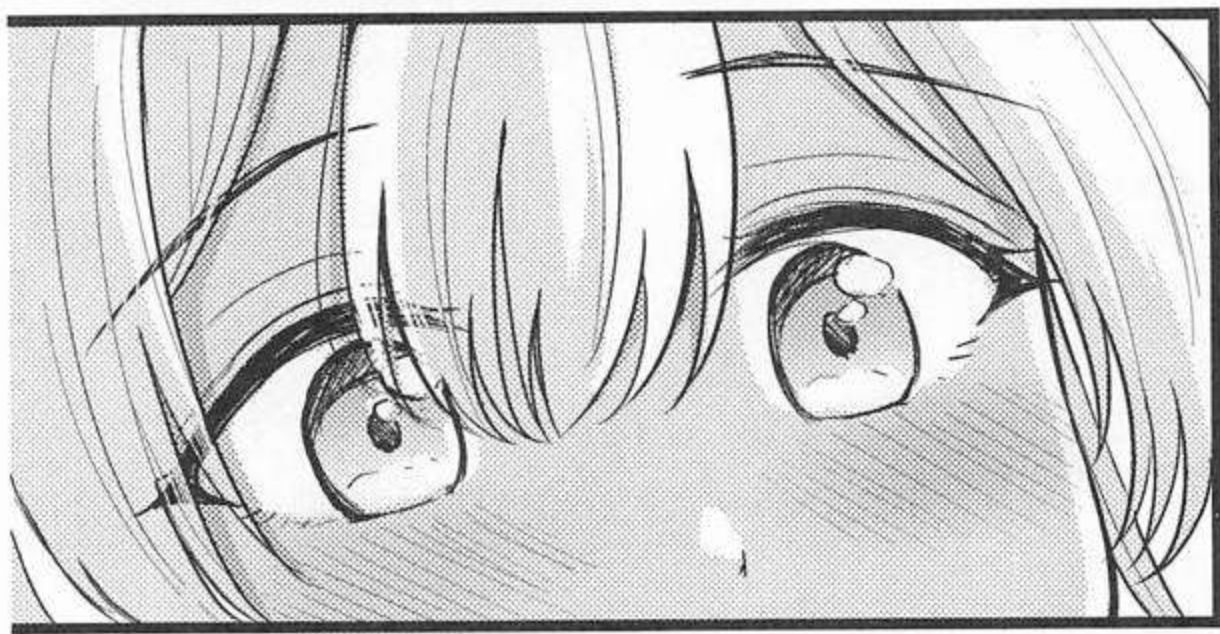
ナギサ

ぬる

やっぱり

変
ですよね...

ヒッ





かし

かし

すき…♡

せ…
せんせい

クシ

キュウ

ミチ♡

おちゅ

ちゅ

俺も…

大好きだよ





ナギサの
弱いところ
いっぱい
突くことが
できる

あっ

はぁ
あ

パン

パン



先生っ

キス
したい…

はー



ヌチッ…

ヌチッ…



ちゅ

れろ

れろ



俺もずっと
モヤモヤしていた



しりません！



こころは
好きか？



ちやう
ちやう

ん
ん

ギン
ギン

ギン
ギン

ギン
ギン

ギン
ギン

ん
ん

ギン
ギン

はあ
はあ

はあ
はあ

ちや
ちや

ナギサ
そろそろ
出すよ...!!

先生...

ちや
ちや

ちや
ちや





真っ白な
雪のような
ナギサも
好きだけと

たまには
こういうのも
いいな



なんかさ白に
もどつちやったら
ちよつと残念
っていうか



冷たっ!!

あつ
ごめん



仕方ない
ですよ

ッ

今の姿では
威厳がない
ですもの

最近みんなとも
親しくなりすぎ
ではないですか?

一応
ティーパーティーの
ホストですし

そういうのは
いけませんっ



それは…
たぶん以前と
比べて

すごく素直に
なったからだと
思うけどな



早く治ってほしい
のは残念かもですが

その代わり
白くなるまで



何か言いたげな
顔をしていますよ

そ…そう

別に？



もし先生が
したいなら

何度でも
付き合いますよ

あとがき♡

こんにちは、紺菓です！

これまでのナギサ作品、楽しんでいただけましたでしょうか？

実は今回、本当は「水着ナギサ」を描くつもりだったんです。

でも、たまたま日焼けナギサのイラストを見てしまって……

「こっちの方が絶対面白い！」ってなっちゃって、

急遽日焼けナギサメインの物語にしたんです！

（ちゃんと回想シーンで水着ナギサも描いてますので、

前回のおまけ本とも合わせて、許してください！）

そして、少し寂しいお知らせなんですが、

今回の新刊が、おそらく最後のブルアカ本になります。

振り返ってみれば約3年間、

ブルアカ本を続けてこられて、

本当に嬉しく思っています。

実は前回の夏コミで「これでブルアカは卒業しよう」と考えていたんですが、まさかの水着ナギサ実装で…！

大好きなキャラに新しい衣装が出た瞬間、

「あと少しだけ！」って気持ちが抑えきれず…

結果、24ページほどの描き下ろしを描いてしまいました。

これからは別のジャンルに挑戦したり、

オリジナル同人も描いてみたいと考えています。

ブルアカ本はここで一旦区切りとなりますが、

これからも私の作品を楽しみにしてくださる方がいるなら、

それが何よりの励みになります。

本当に今までありがとうございました！

最後までしっかりナギサを可愛く仕上げたので、

ぜひ手に取ってもらえたら嬉しいです。

これからもよろしくお願いいたします！



『ナギサとラブティータイム』

発行者：紺菓

発行日：2025/12

印刷：大陽出版

Pixiv Id: 5561441

Twitter: @kon_ka827

Email: konka827@gmail.com

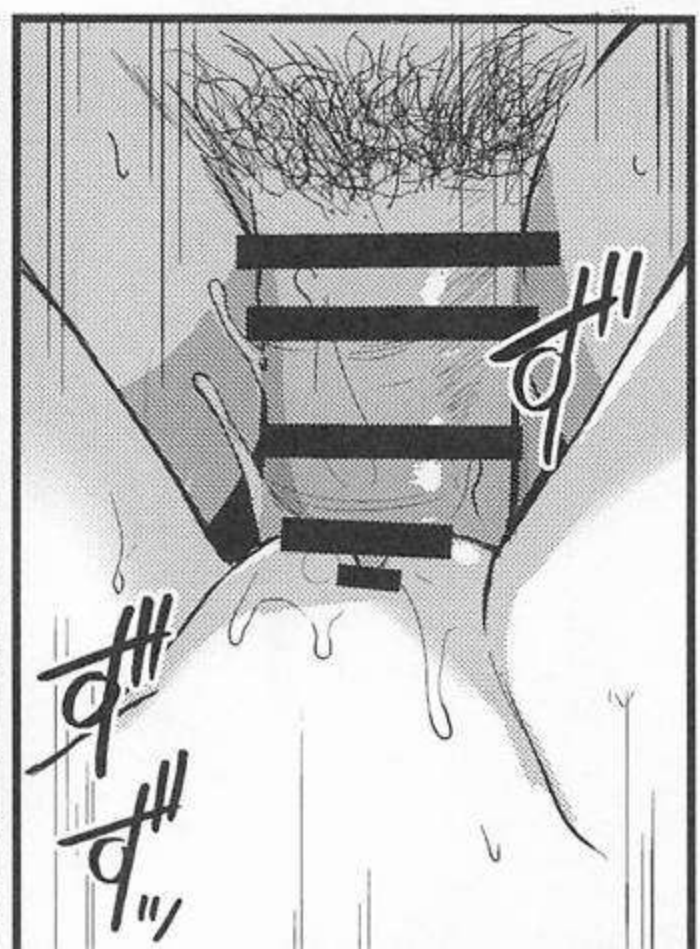
Presented by KonKa



COMIC MARKET 106
2025 WINTER
KONIROKAJITSU







俺も
大好きだよ

ナギサ

先生…

痛く
ないか？

はあ

だい…
じょうぶ

は

ん

はあ

フ

ふっ
ん…

ちゅっ

ちゅっ

ふっ

フ

フ

すごい…
絡みついてくるっ

うネ

うネ

なんだこれ

バチュッ

はあ

バチュッ

バチュッ

腰が勝手に
動くくらい

はあ



今夜はもう
何も考えない

あッ

ズッ

ズッ

ズッ

びびっ

びびっ!!

先生の…

すごく
気持ちいい
です……♡

あッ

「教師」とか
「生徒」とか

関係ない

ただ恋人
のように—

いっぱい
愛し合おう

ズゴ

ズゴ

ズゴ

ズゴ

ぎゅん







—そのまま
俺たちは
朝まで
愛し合った

ずっと抑えてた
気持ち
を吐き出すように

中に何度も
出してしまった



教師がこんな
こととして
大丈夫かな

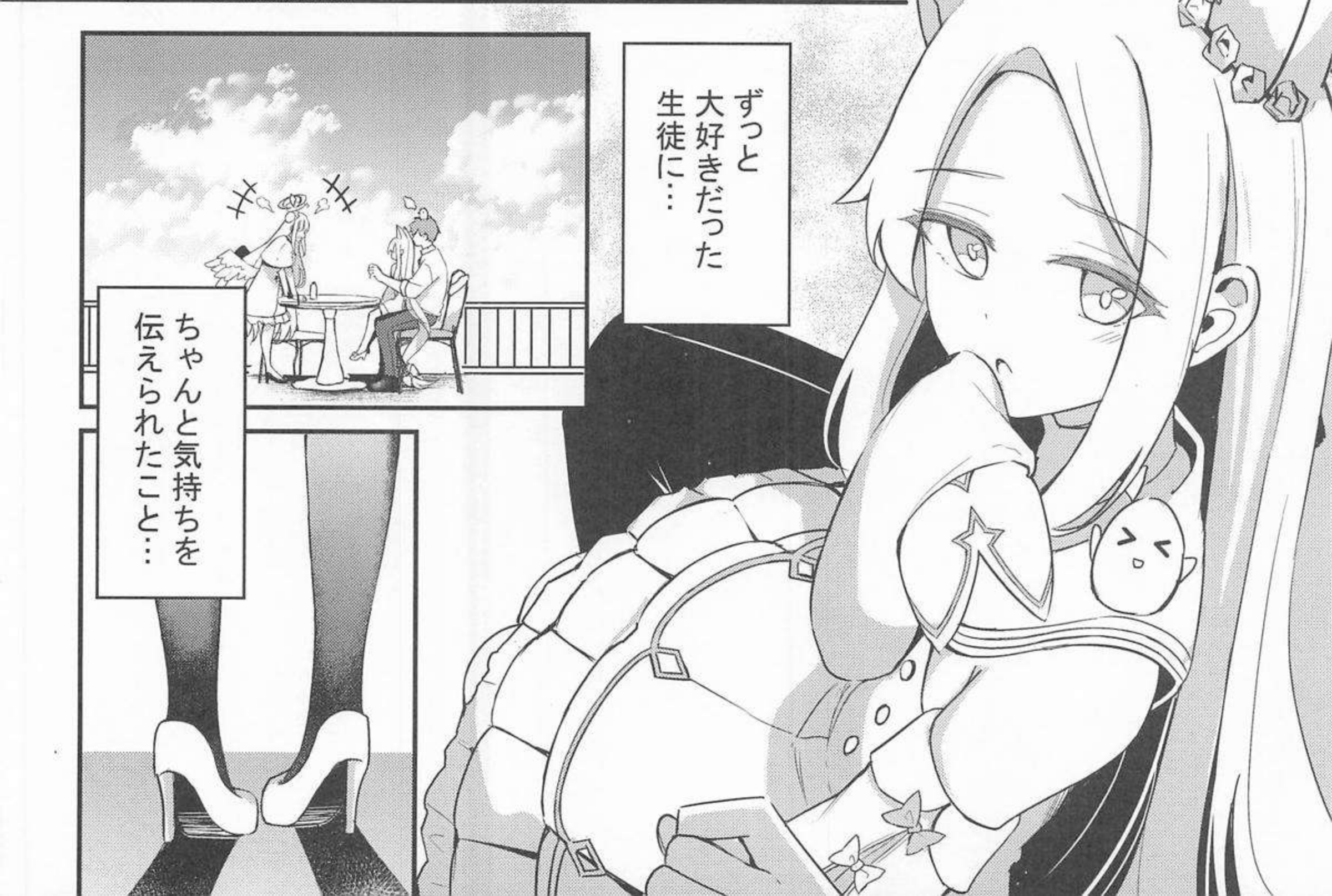
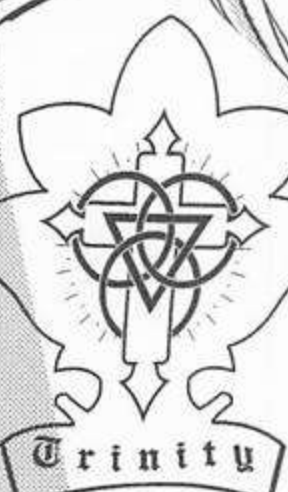
とか考え
ちやうけど



俺は――

後悔して
いない

だって…



ずっと
大好きだった
生徒に…

ちゃんと気持ちを
伝えられたこと…



本当にー

先生♡

コンブチャは
いかがですか？

嬉しかった





2年に1度
開催される
「暁輪大祭」

みんなその日に
向けて頑張って
練習してます

みなさん

今日は一日
お疲れ様でした♪

ナギサ様!!

うふふっ♡
ナギサさん

どうぞ
お召し上がり
ください♪

あはは…

前に比べて
ずいぶん素直に
なりましたね



ふふっ
いつも通り
ですわ

それより
その格好は
何でしょう？

あはは

浦和ハナコ
さん

学校の水着
ですよ



眺輪大祭は
水泳なんて
ありませんけど？

確かに
ありませんけど

全部脱いだ方が
軽くて走るのも
早くなると
思うのですが

それに先生も
こういうの
好きかも
しれませんし♡



冗談です

先生は私を
そんな風に見て
いませんからね♡

.....



ヒフミさん



お喋りは
それくらいにして
ケーキの切り分けが
できました♪

せっかくですし
ナギサ様も一緒に
いかがですか？



いい子ね♡

ナギサ様!!

キュウ

はわわ



そういえば
先生今日は見に
来ませんね…

先生でしたら
だいぶ前に
戻りました

まだ暁輪大祭の
準備で忙しい
みたいです…

そうなん
ですか!!



いいえ…

別に何でも
ありません



どうか
しましたか？

先生は……
仕事も忙しくて

生徒の練習を
見守らないと
いけない

そんなこと
わかってるのに

……

バサ

バサ



最近お茶も
あまり飲み
来ないし

もちろん
こっちも…

しね

きゅん

しね

しゅ

しゅ

しゅ

しゅ

ビクン!!

ふ

ふ

おえ

グ

グ

ハハハハハ

はっ

少しでも
先生のことを
考えると…

すぐ…
ムラムラ
しちゃう♡

あ

は

ハハハハハ

はあ

先生のおつきくて
こっつこつした手で…

私のナ力を
ぐちゃぐちゃに
されて…♡

ぞく

ぞく

…先生♡



私の気持ちを
.....っ









ドクン...

ナギサ

体操服姿
かわいいよ

ぬきゅ

ドクン...

今日は
コンブチャより

甘いものの
方がいいかも

ドクン...

わ...わたし
先生のお菓子
じゃないです...

きゅっ...

ドクン...

うるさい
です...

ドクン...

ぴん...
まっ
待って...

れろ

ドクン...

ドクン...

ドクン...

へそは
イヤなのか？

えっ...

へそ以外に
舐められたい
ところ...

あるみたい
だなっ

キュン...

ち...違う...
あ...あの





最近仕事が
忙しくて…

つかわいい
生徒を放って
置いてしまつて…

はっ♡

悪い先生
だな

するっ…

大丈夫です

寂しいだ
なんて全然…

はっ♡

はっ♡あ



俺は
ナギサが側に
いないと

寂しく
感じるな

れっ♡

あゝん♡

あゝ♡

むっ♡

じゃあ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

あゝん♡

はっ♡



先生…



今日は
いつもより
甘えん坊ですね



久々にナギサと
会えたから…

嬉しくて
つい…





ぜっ…
全部先生の
せい…

ナカがずっと
うねうねして

気持ちいい

とちゅ♡

中にズポズポする
…からあっ♡

あ♡

先生の側に
いたら…

なんだか
心地よく
思えてしまう



ナギサは

確か
ここが弱い…

ゆっ♡

先生っ!!

腰を
うかしちゃ…

えっ!!



自分もどどん
素直になっていく

ダメえ…

どん♡

どん♡

どん♡

前の強がりな
私よりも

はっ

ナギサ：
俺そろそろ

今の私のほうが
好きかしら？

はっ
あっ

ぬぽっ♡

ぬぽっ♡

ぬぽっ♡

もっと

がく

がく

そのまま出して♡

はっ

お願い…

あ

ふん
ギッ

ん
ギッ

ギッ

もっと先生に…

いっぱい
甘えさせたい…



久々のナギサのお菓子だな♪

先生が食べたいなら

毎日作ってあげてもいいですわよ

そんなの悪いよ…

ナギサも大変でしょ

とんでもないです!!

先生が美味しく召し上がっていただければ

十分満足です♡

その言い方じゃあ

毎日ナギサに会えるってことだね

そ…
そのっ!!

じゃあ明日も楽しみだな

なんとなくわかってる

強がりな私がどうして変わったか

しょうがない先生です…





ミーカー
さーん

なんで私が
やらなければ
いけないの…

忙しいとか
言ってもまた
どこかに遊びに
行ったんでしょ

明日からミカさんは
3食ロールケーキに
しましょう♪

…ん？

ごめんっ
忙しくてなかなか
手をつけられないから

ナギちゃんは
私の荷物をまとめて
寮に送ってください♡

やっぱりミカさんの
制服はかわいいです

フリルがいっぱい
ついて真っ白な
ワンピース

幼い頃の私も
よくフリル付きの
服を着てましたわね

こんな時間なら
誰も来ないはず…

そういえば

紅茶と言えば
メイドですもの
あとでミカさんに
自慢しちゃいましょ

あはは…

つい着て
しまいましたわ

でも…

胸のあたり
少し緩くない？

チラ

昔はぴったり
だったのに…

ミカさん…
ずいぶん成長
しましたのね

これを先生に
見せたら

可愛いとか
ほめてくれる
かしら？

カシヤ







えっ

しばらく
このままで
いてもいい？

ナギサ…

ド
サッ

!?

ふあ…？

キーン…





いたたたつ

もお
離れて

先生が
意地悪
だから



ミカが
どうしたの？



理由なんて
わかってるのに

なんで私の口から
言わなきゃ
ダメなんですか！

いぬこ

つい調子に
乗っちゃって



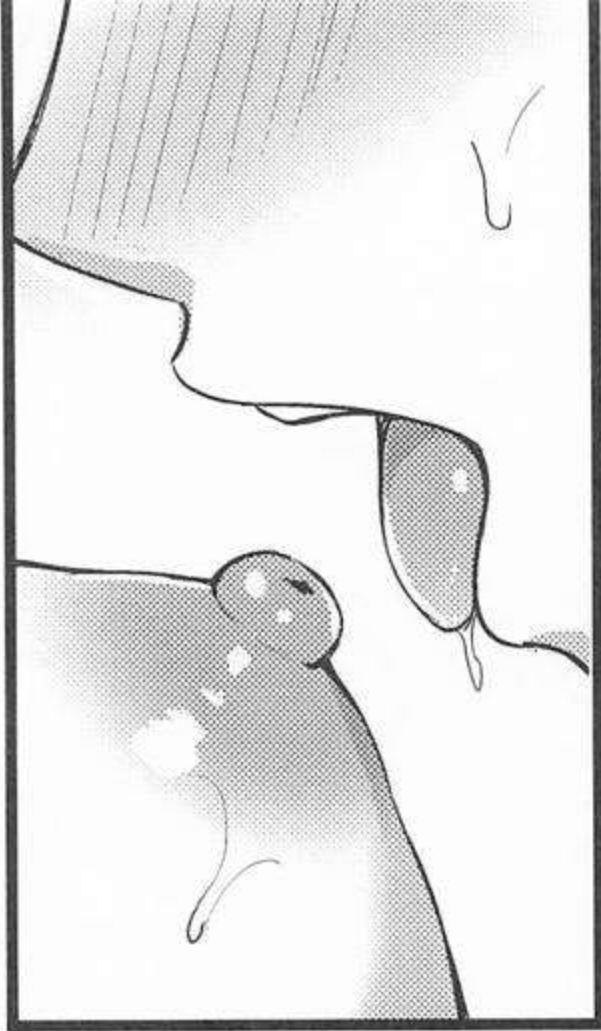
やはり先生は…

ぽす

ミカさんみたいに
おっきい方が
好きですか？

むにゅ





いめん
少し語彙力が
足りないけど…



ナギサの
すべて…
大好きだって
本当だよ



だって
今日のナギサ
いつもより
可愛くて新鮮で
つい…





それじゃあ

ちよっ

ま…待って

サッ



しちゃっ
ダメです…

はー



もしかして
今日はちよっと
具合が悪い？

いつもすぐ乗って
くれるのに…

何を勘違い
してるんですか!!

わ…
私は別に…



少しだけ
でもダメ？

ダメなものは
ダメです…

ク
ク



先生といたくない
わけではないんです…



ただ…
ミカさんの
服を着て…

流石にこんな
ことをして
しまったら…

悪いと
思いつて…



わかった

もう勝手には
しない



その代わり…

えっ!?



今日はこれで我慢する

ペロ

キョ

ちよっ...

甘い香り



先生は私の話を――

全然聞いてないじゃないですか！

ジュン

キュウ



聞いている

ん

チェッ

あ

ちゃんとミカの服を汚さないように

やっめる

耳はやめて...

は

はあ

ソクソクする...

今日は、
おしまいです

いっ

……

なんで毎回も
こればかり考えて
るんですか？

だって
今逃げ出したら
また数日
会えないんだぞ

ねっ

ナギサ……

もお

わかりました
から——!!

じっ……

これから
私がリード
しますので

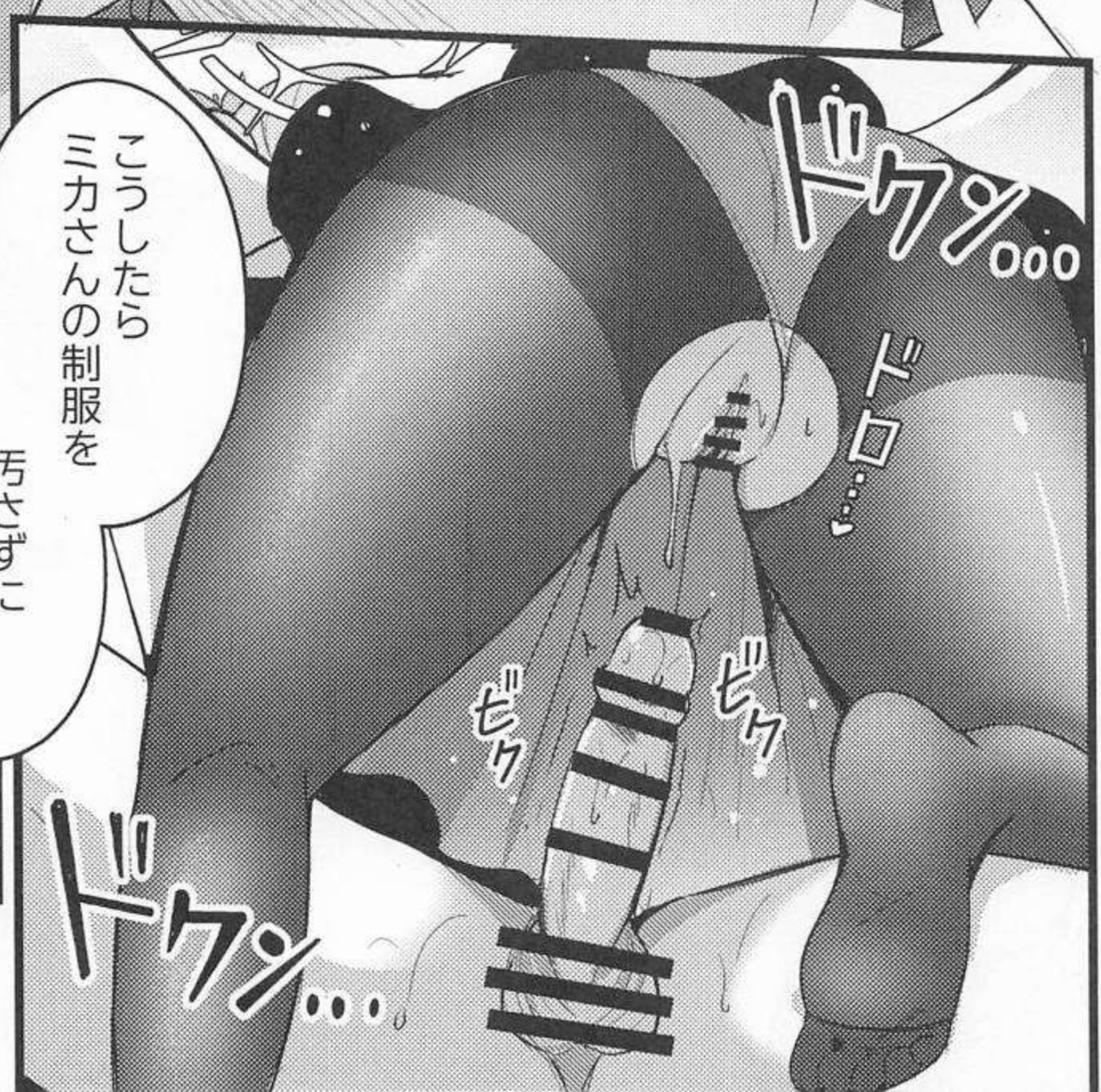
先生は勝手に
動いちゃ
ダメですよ

ドキ

ドキ



本当にしようがない
甘えん坊さんですね



こうしたら
ミカさんの制服を
汚さずに
済みますわ♡

射精したいなら
ちゃんと中に
出してください♡

はぁ♡

はぁ♡

又チュ♡

又チュ♡

又プ♡♡♡♡

ギョウウ♡

ギョウウ♡

ミカさんの制服に
かけてしまったら

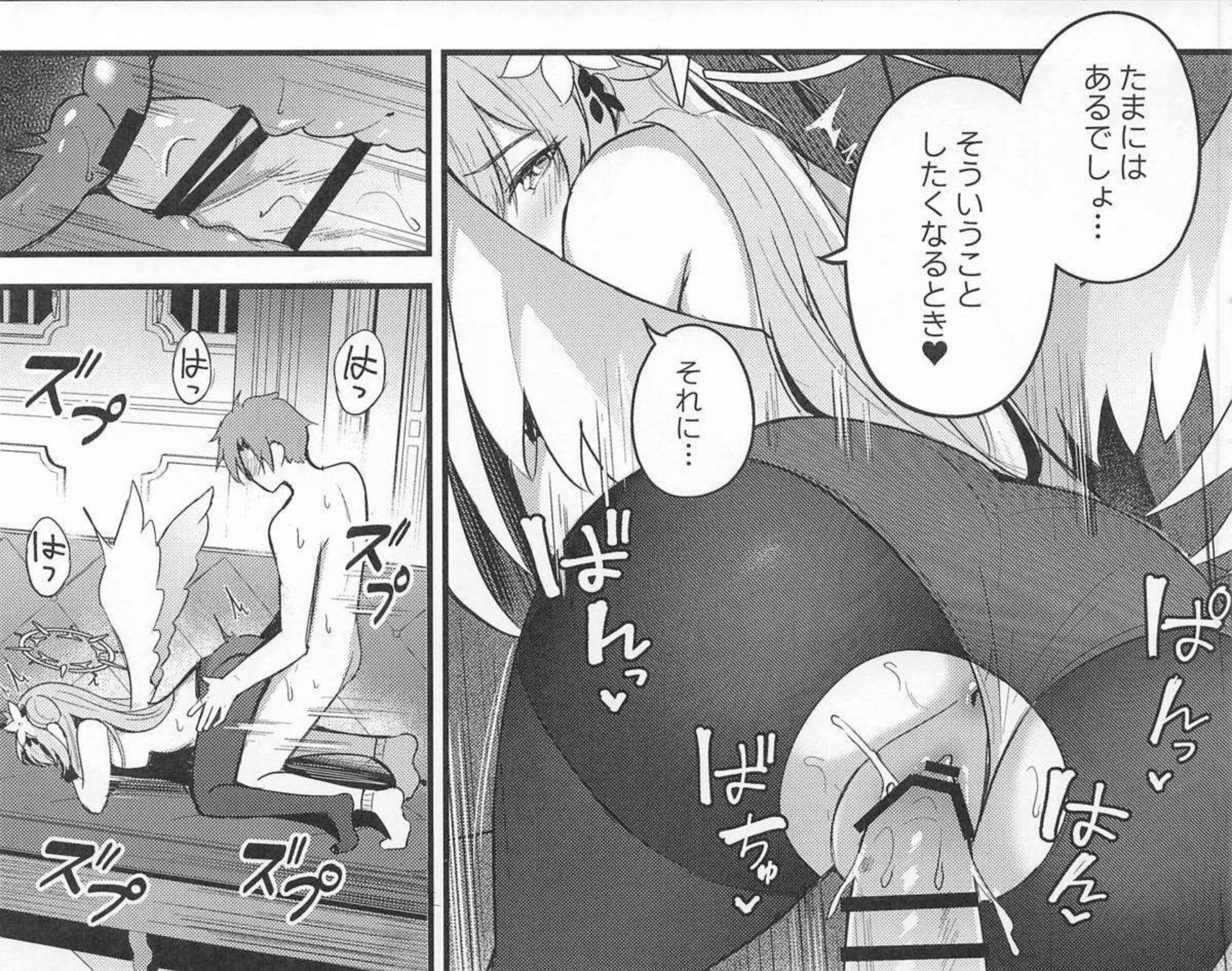
困りますから♡

先生…♡















まじゅう♡

ぐわ

どろろ

びしょ

♡

どろろ

どろろ

どろろ

どろろ

どろろ



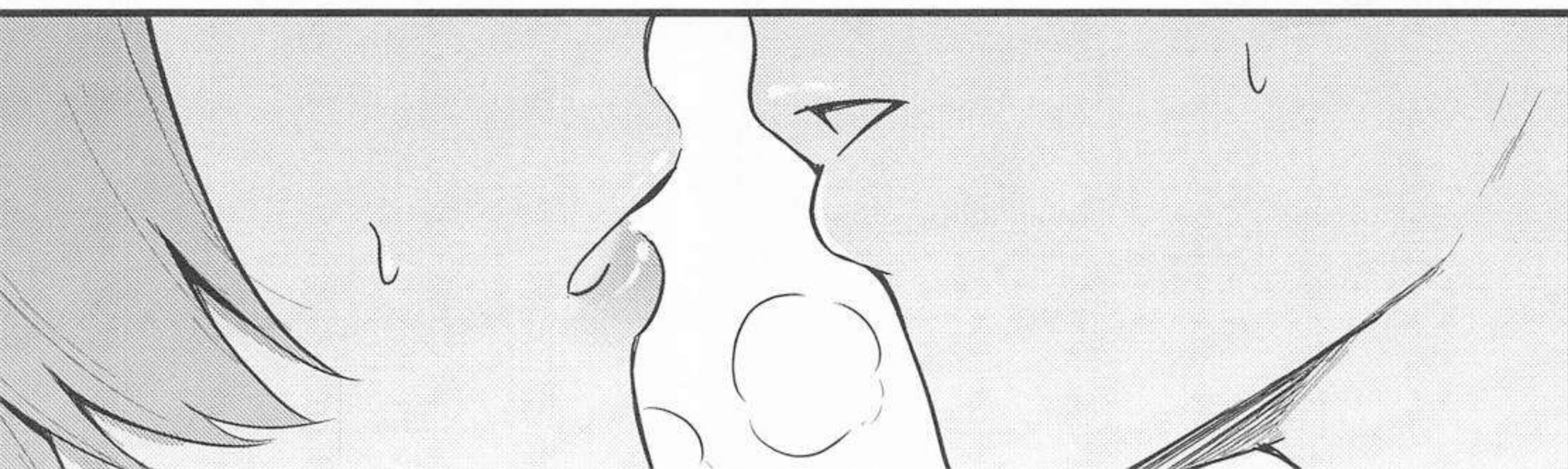


紅茶の匂い
がする？











ごめんなさい

恥ずかしい
ですよ



ほわっ



ぽっ

え

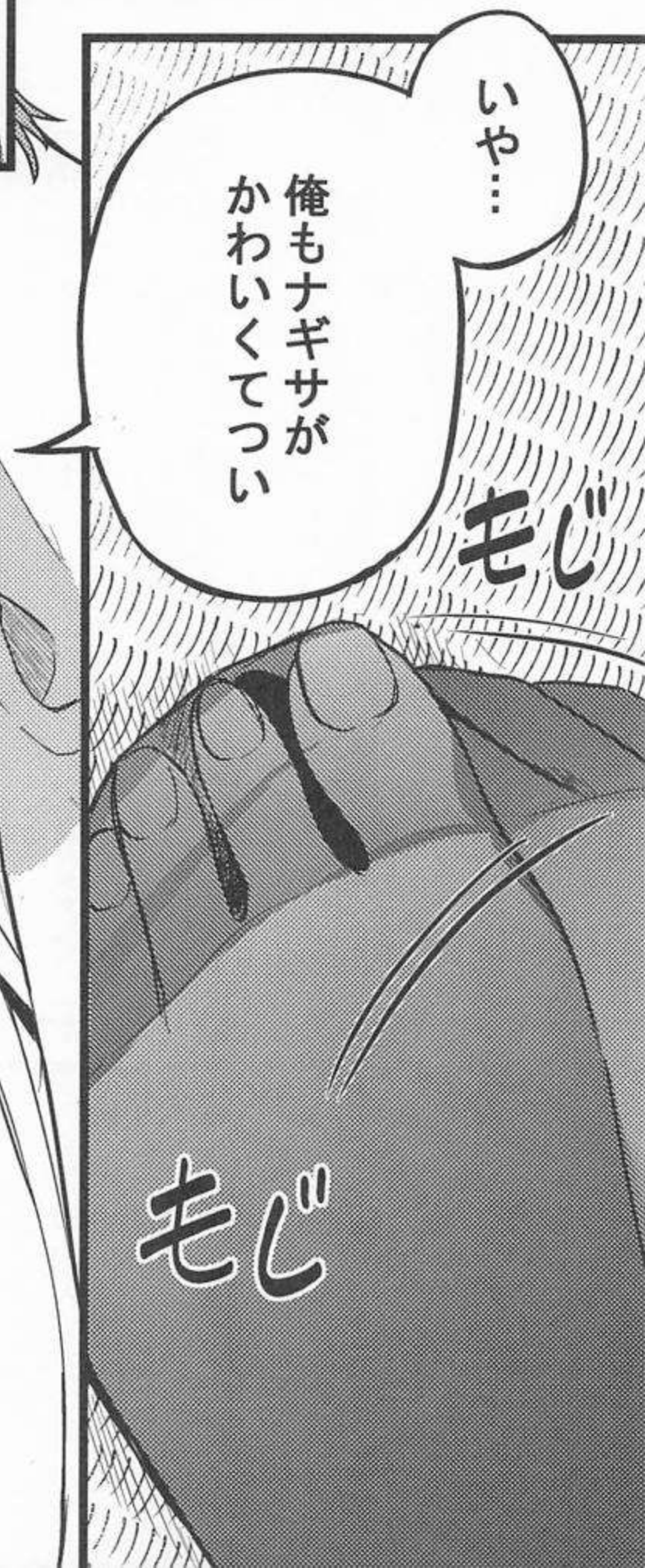
え



こっん

ナギサ

場所を
変えようか



いや...

俺もナギサが
かわいくてつい

もじ

もじ



どうした？
急に着がえたい
とか言ってる

えっと…

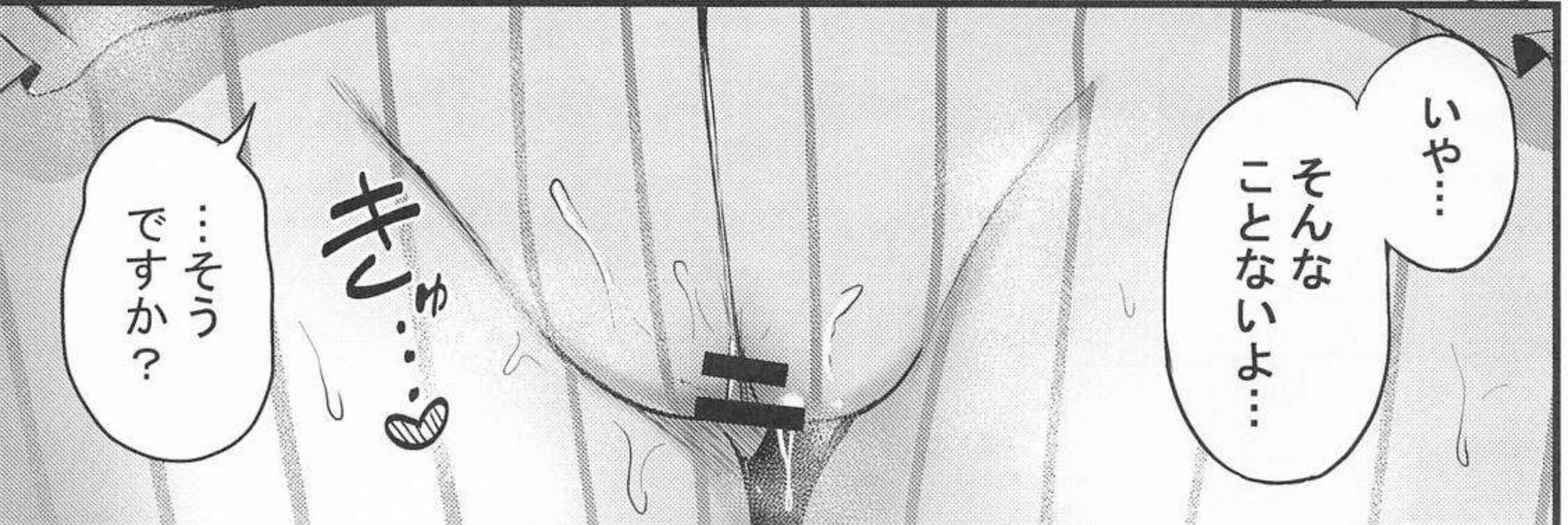
な…なんでも
ないです…

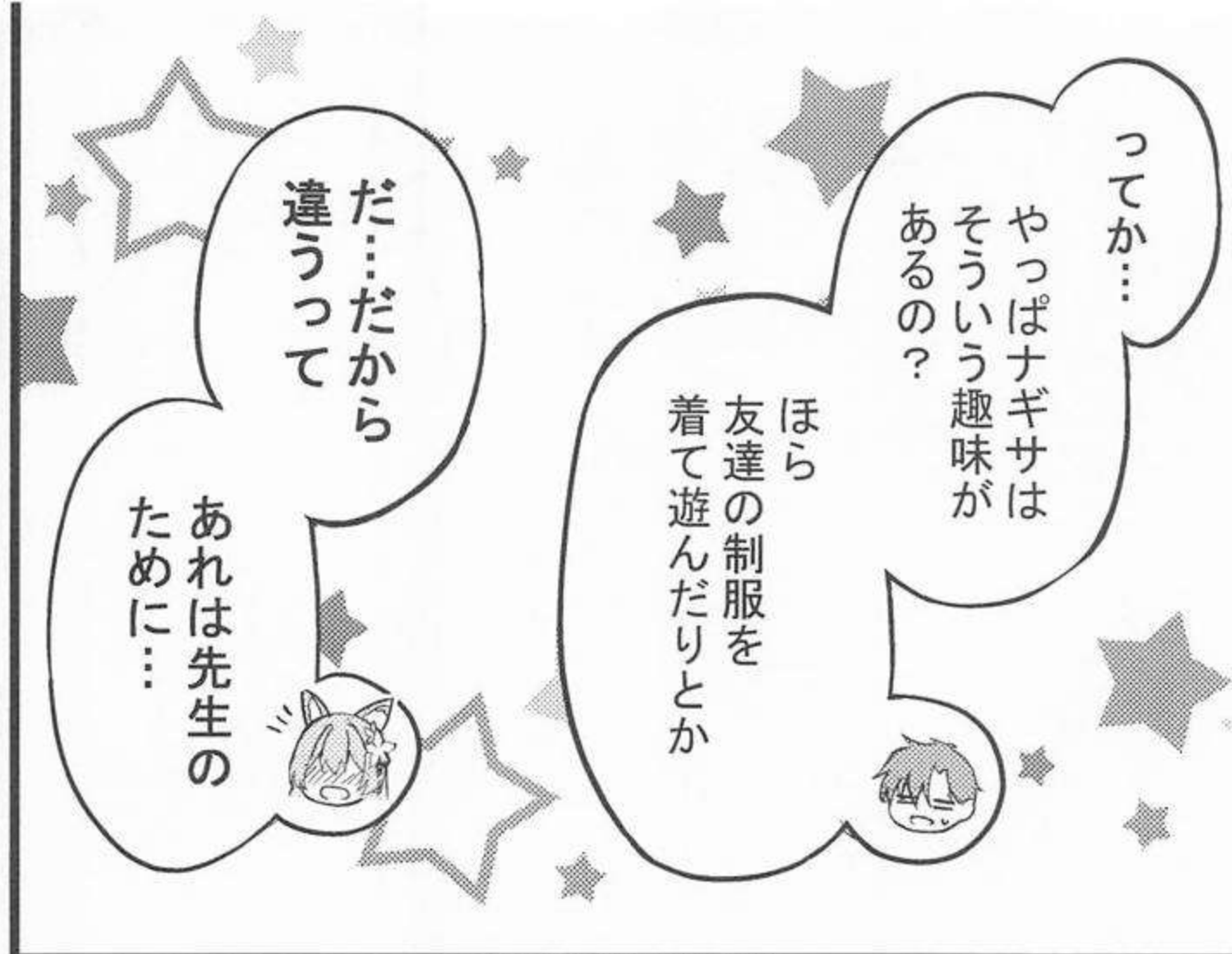
だって…口では
言えませんが

先生のために
用意したなんて…

お待たせ
しました

先生…









次は
ここだな

ちゅく...

ちゅく...

ほら

ちゅく...

うっ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ...

はぁ...

とろ〜...

ちゅ

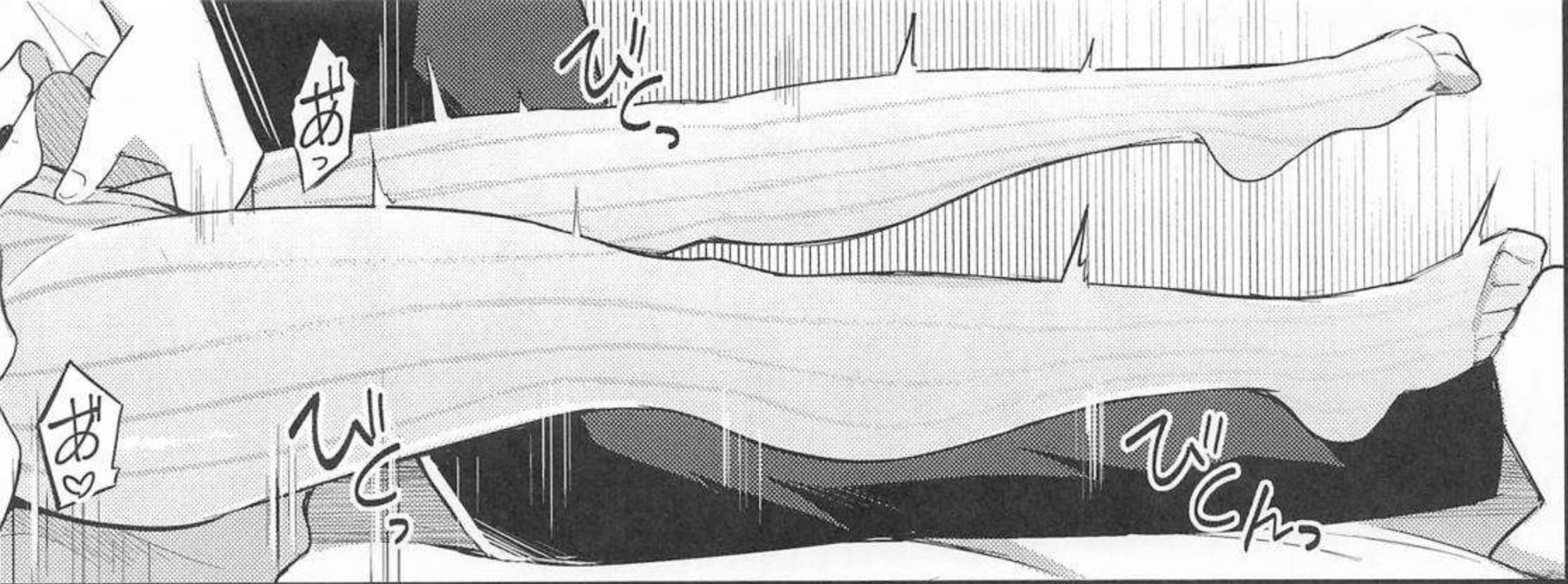
ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ



どうした
今日は妙に
イライラして

別にイライラ
なんて…
してません

そうかな
…?

普段はもっと
恥ずかしそうに
俺を求めるのに？

そんなこと
してません!!

だって

先生は私を
いじめて
ばっかりで

なにか…
言うことあるん
じゃないですか

がんばって服も
準備したんだから



褒め言葉くらい
もらっても

悪くない
ですよ

すごい
締めつけ…

ナギサ…
大丈夫？



先生♡
ズルい
です♡

早く
察して…



しかたない
よな

だって
今日のナギサ
すごく可愛くて



つつい
いじめたく
なっ
ちやう

は

はっ

大好きだよ

ナギサ

ぽ

ぽ

ぽ

ん

ん

ん



先生は
やっぱり…

ズルい人
です…っ

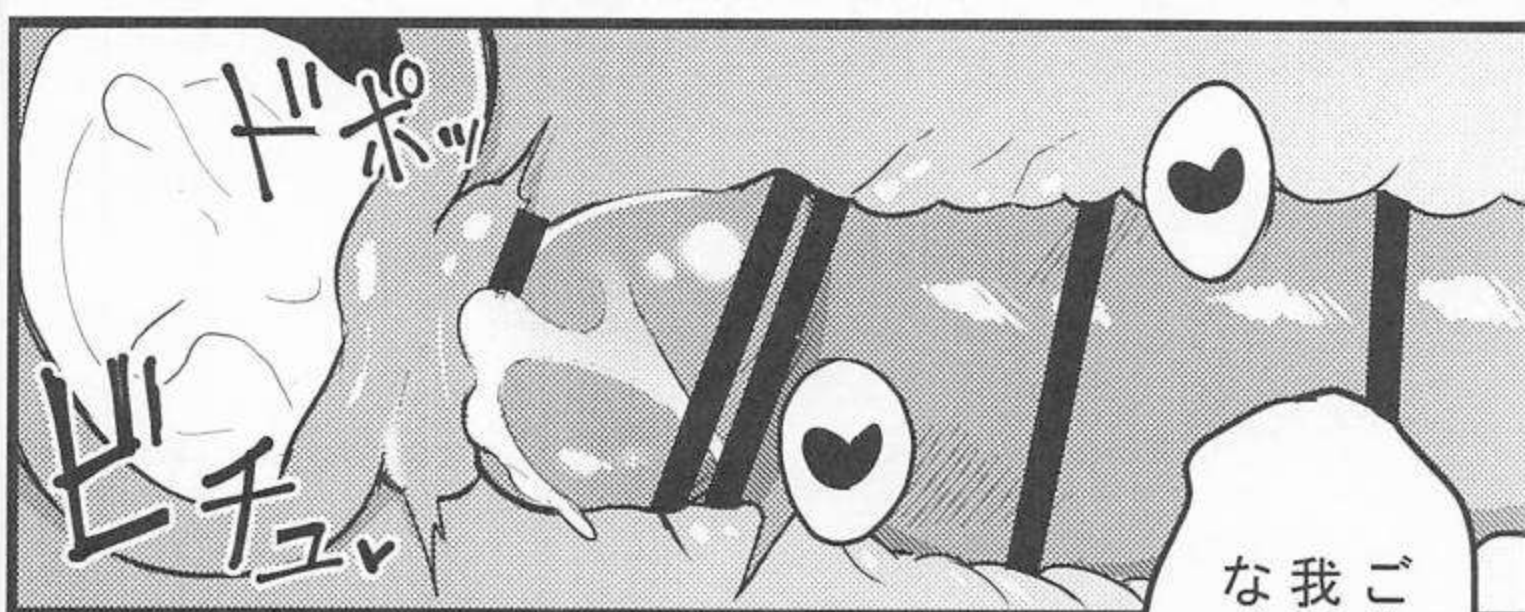


気持ち
いい…ッ!!



何度も何度も
激しく
突いてきて…

私の弱いところ
ばっかり
いじめられて



ごめん
我慢でき
なくて…

中に
だしちゃった…

ちよつと
ティッシュ
取って来る

はぁ

はぁ

はっ



何も考えず
ただ――

ひゃー♡

ビク
ビク

ビク
ビク

体が勝手に
先生を
求めていて

ズドン

ナギサ
少し頭を上げて

ガクガク

はー

ほー

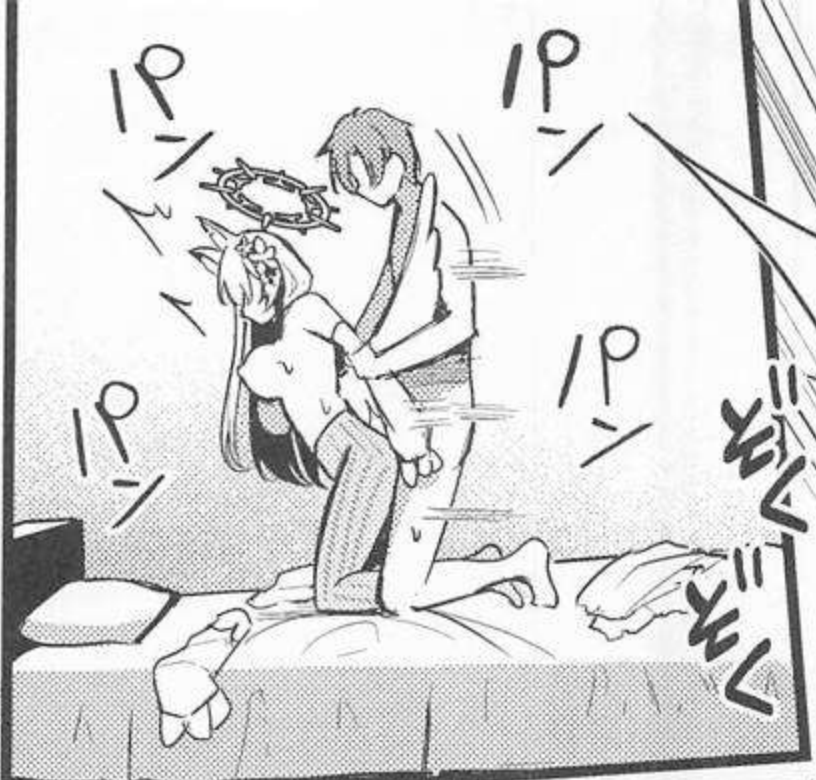
ぐちゅ

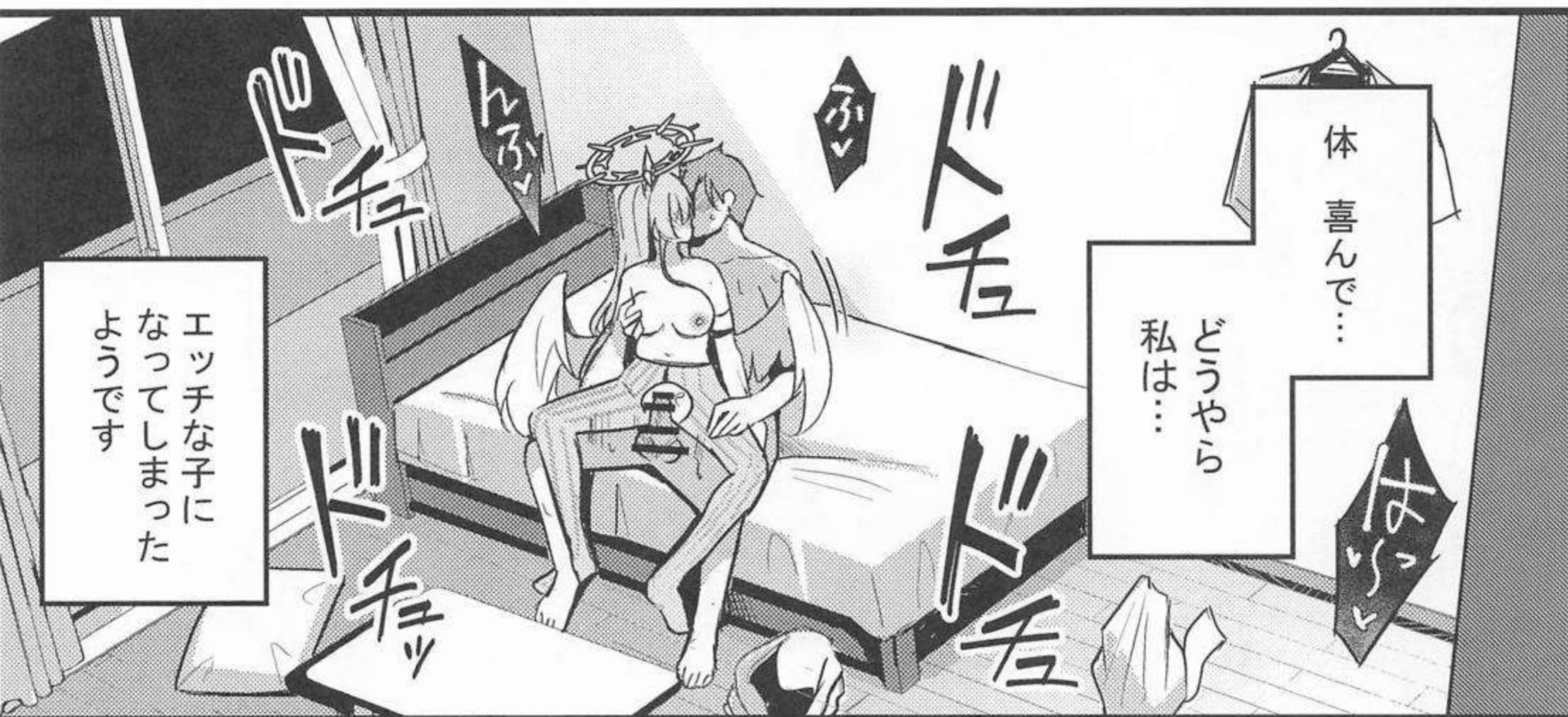
ぐちゅ

ぐちゅ

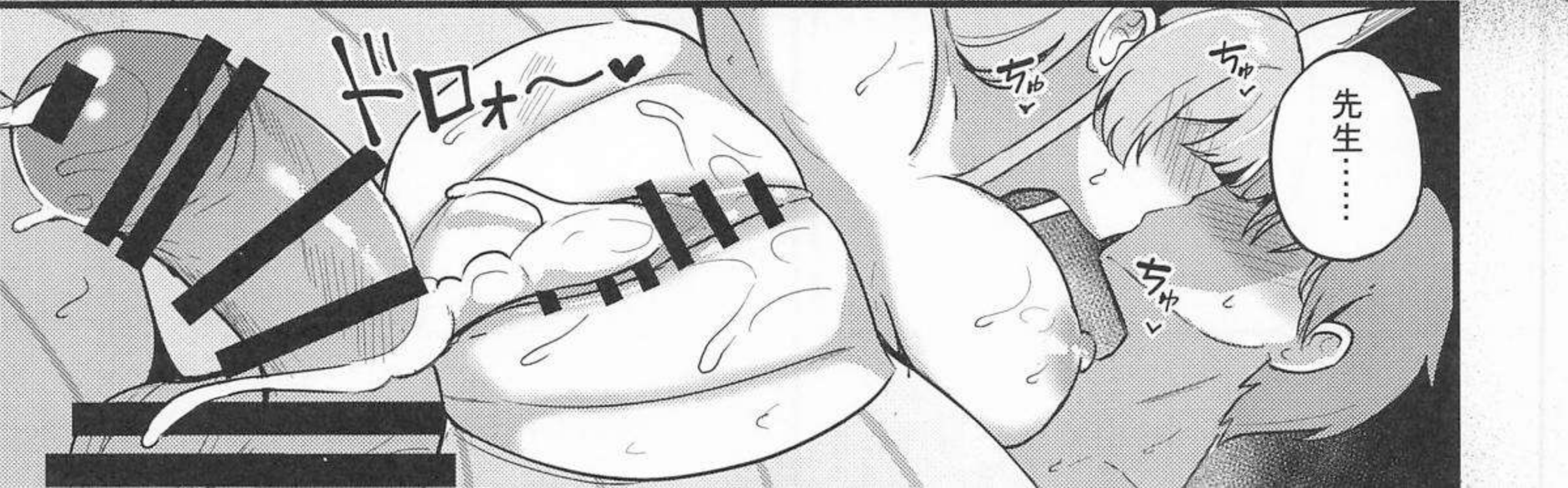
ちゅレ

ちゅレ











ちゃぶ...

どうしたの？

風呂に入ってから

ずっと
落ち込んでる

別に...

最初は普通の
デートのつもり
だったのに...

まさかまた
こんなことにな
るなんて...

コボ...

先生は
エッチな子は
嫌ですか？

いきなり
何の話？

いいから
早く答えて
ください

だって最近...
会ったびにエッチ
ばっかりして...

このままじゃ
きっと...

自分はどうし
ちゃったん
でしょう...



嫌なわけない
じゃん

やっぱ
ちよつと狭い

翼少し
力を抜いて

ちよつ
先生…!!



むしろ
俺を喜ばせる
ために

いろいろ
用意してくれた
ナギサのことが

大好きで
ずっとこうやって
抱きしめてたい



か…
勘弁して

さあ

あはは



お仕置きだ

しる



そんな
疑り深い
ナギサには

